

再評価結果（令和元年度事業継続箇所）

担当課：都市計画課

担当課長名：森 琢真

公園名	南部健康運動公園		種別	運動公園		全体計画面積	70.0ha		
事業の概要									
<p>南部健康運動公園は、県南地域の活性化に加え、子供からお年寄りまでが、スポーツ・レクリエーションに親しみながら、気軽に健康づくりができることを目的として整備を進めている。</p> <p>平成19年度に野球場の供用以降、多目的広場やテニスコートなどの施設を順次供用してきた。今後、令和6年度の全体供用を目指し、陸上競技場などの施設を整備する。</p>									
事業採択年度	平成12年度		都市計画決定（変更）年度			平成11年度(H12.3.31)			
用地着手年度	平成7年度		工事着手年度			平成12年度			
1. 事業の必要性等									
1) 事業を巡る 社会経済情 勢等の変化	利用圏内の市街化状況、人口推移、社会経済情勢の特段の変化					有	無		
	公園計画区域及び周辺の自然的環境の特段の変化					有	無		
	重大な影響のある上位計画の変更					有	無		
	重大な影響のある周辺の類似施設の整備状況の変化					有	無		
	重大な影響のある関連する他事業等の進捗状況の変化					有	無		
内容									
-									
2) 事業の 投資効果	費用対効果分析結果		B / C		( 1.9 )				
	総便益 (B)				( 509.3 ) 億円				
	便益の内訳		直接利用価値		( 294.4 ) 億円				
			間接利用価値(環境)		( 92.3 ) 億円				
			間接利用価値(防災)		( 122.5 ) 億円				
	総費用 (C)				( 266.6 ) 億円				
	感度分析結果								
			B / C				B / C		
	公園利用者数及び世帯数		+10%	( 1.93 )	-10%		( 1.88 )		
	残事業費		+10%	( 1.88 )	-10%		( 1.94 )		
残事業期間		+10%	( 1.91 )	-10%		( 1.88 )			
残事業の投資効率性									
$\frac{\text{継続した場合の便益 } 509.3 \text{ 億円} - \text{中止した場合の便益 } 484.4 \text{ 億円}}{\text{継続した場合の費用 } 266.6 \text{ 億円} - \text{中止した場合の費用 } 246.8 \text{ 億円}} = 1.3$ <p>※1 「中止した場合の便益」では供用済施設により発生している便益の現在価値を計上                  ※2 「中止した場合の費用」では既投資費用+環境保全・安全確保・維持管理に今後必要な費用を加えて、現在価値化した費用を計上</p>									
関係する地方公共団体等の意見									
陸上競技場の早期完成について、地元阿南市や陸上競技協会をはじめとするスポーツ団体から強い要望がある。									
3) 事業の 進捗状況	計画全体事業費	125.0 億円	投資事業費	113.9 億円(進捗率 91.1%)					
	(うち用地費)	31.6 億円	(うち用地費)	31.6 億円(進捗率 100.0%)					
	用地確保済面積	70.0 ha	既供用区域面積	17.3 ha	供用開始年度	H19			
(用地確保率100%)		(供用面積率25%)							
未供用の場合、その理由									
-									
2. 事業の進捗の見込み									
今後の事業の進捗の予定、目処、及び進捗の見直し									
残る陸上競技場を令和2年度、アーチェリー場およびアウトドアフィールド等については令和6年度までの順次完成を目指している。									
3. コスト縮減や代替案立案等の可能性									
コスト縮減の検討・実施状況	再生建設資材の活用や建設発生土の再利用等コスト縮減に取り組む。								
代替案の検討状況	-								